

KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

山間部のトンネルの出口に差しかかりました。出口の先は下り坂になっており、前車が下り坂の手前で減速したのが見えます。自車はこのまま進行したいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①トンネルの出口でスリップし、ガードレール等に衝突する。
- ②下り坂でブレーキが効かなくなり、前車等に衝突する。

※スリップに備え慎重に運転する

- トンネルの出口は凍結しやすく、安易にブレーキをかけると、スリップしてガードレールなどに衝突する危険があります。
- トンネルの出口手前では、スピードを落とし慎重に走行しましょう。

※長い下り坂ではエンジンプレーキ等を活用する

- 下り坂の途中で急にフットブレーキをかけると、スリップするおそれがあります。下り坂では十分に速度をおとし、エンジンプレーキ等を使いながら下りましょう。
- 坂道では制動距離が長くなることにも注意して車間距離の確保に努めましょう。